

「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」
推進校実施報告書

- 1 学校名：横浜市立横浜商業高等学校
- 2 実施日時：2019（平成 31）年 1 月 12 日（土）10：00-16：00
- 3 対象：生徒約 60 名（スポーツマネジメント科）
- 4 派遣パラリンピアン： 上原 大祐 さん
(パラアイスホッケー トリノ、平昌、バンクーバー大会出場)

5 授業内容：講演・実技指導

2019（平成 31）年 1 月 12 日（土）に、横浜市立横浜商業高等学校にて、パラアイスホッケーの上原大祐さんの講演と実技指導が行われました。

横浜商業高等学校では、スポーツマネジメント科が設立された 5 年前から「ソーシャルスポーツイニシアティブ」の方と連携して、ごみ拾いを競技化した「Y 校カップ スポ GOMI 大会」を開催してきました。大会の企画から地域の方の参加者の募集、当日の運営までスポーツマネジメント科の生徒が中心に行うもので、毎年恒例のイベントになっています。「スポ GOMI 大会」は、約 5～8 人でチームを組み、制限時間内にどれだけごみを拾えるのかを競うものです。燃えるごみが 100g=10pt、ペットボトルが 100g=15pt など、ごみの種類によってポイントが決められており、最終的にポイントが多いチームが優勝というルールです。このような取り組みを元に、本事業の推進校となった今年は、上記の通常の「スポ GOMI 大会」と並行して、パラアイスホッケーの上原さんの協力のもと、「車イス スポ GOMI CHALLENGE」が行われました。「車イス スポ GOMI CHALLENGE」は、上記の競技を車いすに乗って行うもので、今回は横浜商業高校の生徒で構成された 2 チームが参加しました。参加者には、横浜商業高校周辺の地図や注意事項が書かれたルールブックが配布され、それを見ながら競技を行います。

開会式の前に、2 つの車いすチームには、上原さんから車いすの使い方等の指導が行われました。また、車いすチームには、特別なミッションが与えられました。1 つ目は、ごみ拾いをしながら街中の「バリア」を探すというものです。車いすに乗ってごみ拾いをすることで見つかる「バリア」を地図に記入していき、その解決策を記入することでポイントが得られます。2 つ目は、「車いす用駐車スペースを探す」、「身障者お手洗いを探す」、「健常者（普通）のトイレに入る」という 3 つのミッションです。これらの課題を実行し、気づいたことを記入することでポイントが得られます。

開会式では、実行委員長の生徒の挨拶、上原さんの挨拶、「ソーシャルスポーツイニシアティブ」の方の挨拶、代表生徒の宣誓があり、「ごみ拾いはスポーツだ！」の合図で競技がスタートしました。他のチームと違うエリアを攻めて多くのごみを獲得しようと、スタートと同時に各チームそれぞれの方向に散っていきました。車いすチームの生徒たちは、校門を出ると、車いすに乗っている生徒が車いすを押している生徒に対して指示を出しながら、他のチームが来ないくらい遠いエリアを狙ってごみを拾っていきました。しかし、橋に差し掛かったところで、車道と歩道のわずかな段差にぶつかり立ち往生してしまいました。生徒からは、「段差難しい！」という

声があがっていました。車いすを補助する生徒の助けを借りながら、何とか段差を乗り越えていました。また、普段通っている道にも関わらず、想像以上のごみの量を目の当たりにして驚いている様子も見られました。

約1時間の競技の後、各チームが学校に戻ってきて計量が行われました。優勝は地元の町内会のチームでしたが、車いすチームの生徒達は、賞以上の気づきを得た様子でした。閉会式では、上原さんから、この経験をきっかけとして少しでも障がい者に寄り添う気持ちをもってほしい、と声をかけられていました。

1時間の休憩の後、上原さんの講演会とパラスポーツ体験会が行われました。パラスポーツ体験会では、ボッチャなどの種目が行われました。

6 実践の様子



【 ルールブック 】

ルール	
競技時間は60分です。期限内に必ず計測場所へ戻ってきてください。ゴミ収集時には分別願います。	
※100g以下の量でも、お持ち帰ります。	
燃える	100g → 10pt
紙類、布類、雑誌類、弁当・食品容器包装ごみ、コンビニ袋など	
燃えない	100g → 5pt
ボール類、ガラス類、瓶、フライング、せともの類、電池、ライター、線、多量類など	
※小容量化粧品(トイジャー、詰め替え用)位の大きさのものはOKです。それ以上のものは粗大ゴミ扱い。フロッピー、レシクなどは含まれません。	
ビン、缶(ドリンク系など缶全て)	100g → 10pt
中身は捨てず。	
ペットボトル	100g → 15pt
中身は捨てず。【キャップは、燃えるゴミへ】	
たばこの吸い殻	100g → 100pt
「リニアフリー」パリア チェック	20pt
地図上に番号で押し、その番号を記入	
「リニア」解消アイデア	20pt
パリアに対して自分が何が出来るかを記入	
ミッションクリア	10pt
各チームにあとえられるミッションを遂行	
★粗大ゴミまたは、不法投棄されたものは絶対に持ち帰らないでください。	
※指定ゴミ箱に入らない量(50g以上)が貯まると、燃えない(みなど)	

【 ルール一覧 】



【 上原さんの挨拶 】



【 スタートの合図 】



【 車いすでゴミ拾いをする生徒 】



【 集めたごみの計量 】